

製品名: PTEN (アセチル Lys402) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab06251**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	アセチル化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	47kDa

抗原情報

遺伝子名	PTEN
別名	PTEN; MMAC1; TEP1; Phosphatidylinositol 3,4,5-trisphosphate 3-phosphatase and dual-specificity protein phosphatase PTEN; Mutated in multiple advanced cancers 1; Phosphatase and tensin homolog
遺伝子 ID	5728.0
SwissProt ID	P60484
免疫原	K402 のアセチル化部位の周囲にあるヒト PTEN から派生した合成アセチルペプチド。

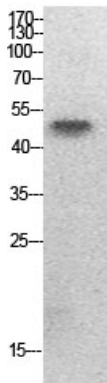
背景

腫瘍抑制因子。二重特異性タンパク質ホスファターゼとして作用し、チロシン、セリン、およびスレオニンリン酸化タンパク質を脱リン酸化します。また、脂質ホスファターゼとしても作用し、ホスファチジルイノシトール 3, 4, 5-トリスリン酸、ホスファチジルイノシトール 3, 4-ジリン酸、ホスファチジルイノシトール 3-リン酸、およびイノシトール 1, 3, 4, 5-テトラキスリン酸からイノシトール環の D3 位のリン酸を除去します。in vitro における基質選択性は、PtdIns(3, 4, 5)P3 > PtdIns(3, 4)P2 > PtdIns3P > Ins(1, 3, 4, 5)P4 の順です。

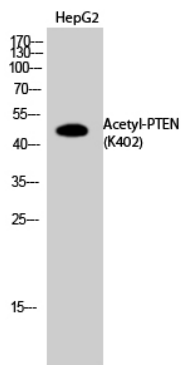
研究分野

イノシトールリン酸代謝、ホスファチジルイノシトールシグナル伝達系、p53、接着斑、タイトジャンクション、がんの経路、子宮内膜がん、神経膠腫、前立腺がん、黒色腫、小細胞肺がん。

画像データ



アセチル PTEN (K402) ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。



アセチル PTEN (K402) ポリクローナル抗体を用いた HepG2 細胞のウェスタンブロット解析。二次抗体は 1:20000 に希釈した。